

令和4年度事業計画の概要（小規模事業経営支援事業費補助金）

団体名： 大府商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業計画	主たる対象者	事業評価						備考	
				目標①			目標②				
巡回・窓口相談指導事業	地域内事業者の大多数を占め、本市商工業の基盤をなす小規模事業者及び中小企業者の経営基盤の安定強化に努める。また、課題解決提案・経営革新への積極的な支援を実施する。 特に巡回指導は4人の経営指導員により、多忙な小規模事業者にとっては訪問することで時間的短縮が図られる上、出向いて聞くまでもない様な些細な相談を受けることができる。	・巡回窓口指導実企業数440社（経営指導員4人×110社） ・巡回窓口指導延件数1,800件（経営指導員4人×450件） ・課題解決提案数40件（経営指導員4人×10件） ・経営革新承認件数3件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数			指標	課題解決提案件数		
				目標数値	1,800	実績数値		目標数値	40	実績数値	
記帳継続指導	正しい経理と記帳慣行を身につけ、経理管理や納税の適正化を促す。	前期源泉指導、年末調整、決算、確定申告、消費税申告、記帳指導 指導対象企業数 90事業所 指導延回数 1,500回 指導延日数 680日	小規模事業者	指標	指導対象企業数			指標			
				目標数値	90	実績数値		目標数値		実績数値	
講習会等	地域内事業者の大多数を占め、本市商工業の基盤をなす小規模事業者及び中小企業者の経営基盤の安定強化に努める。具体的には月1回の定例税務相談を始め年末調整、確定申告の勉強会及び集合受付、経営に関する講習会を開催する。	集団指導 開催回数 8回 （経営3回、税務1回、経営革新1回、創業1回、労働2回） 参加者数（小規模事業者） 120名 個別指導 開催回数 47回 （金融 12回、税務22回） （取引3回、法律3回、社会保険3回、経営一般2回、知財2回） 参加者数（小規模事業者） 265名	小規模事業者	指標	集団指導参加者数			指標	個別指導参加者数		
				目標数値	120	実績数値		目標数値	265	実績数値	
若手後継者等育成事業	小規模事業者・中小企業者は大企業とは異なり、自己変革に繋がる機会が少ない。この状況を変えるため小規模事業者等の自己研鑽、人格教養、経営能力の向上に資する機会を設けて、企業の発展と地域社会の繁栄に貢献する。併せて、会員相互の連携と親睦を図る。	各種研修会、講演会、セミナー事業の実施、地域の催しへの参加、小規模事業者等の交流事業の実施、これに伴う打ち合わせ会議資料の作成と運営を行う。 （青年部会員数 95名、女性部会員数 51名）	小規模事業者等における若手経営者（後継者等）及び女性経営者等	指標	青年部会員数			指標	女性部会員数		
				目標数値	95	実績数値		目標数値	51	実績数値	
若手後継者等育成事業【青年部】	新型コロナウイルス感染症の収束を前提に、全国に415事業所ある青年部のスケールメリットを活かすことができる事業「全国会長研修会」に参加する。 「時代を先駆ける青年の責務」という青年部の指針を遂行しつつアフターコロナに対応した事業ができるようにするため、全国の会長達と意見を交わし、自社・地域の発展に寄与する。	開催日：令和4年11月11日（金）～12日（土） 場所：大阪府枚方市及び隣接市 参加人数：2名 参加予定者：4年度会長 4年度副会長（5年度会長予定者） 目標数値：満足度80%	小規模事業者等における若手経営者（後継者等）及び女性経営者等	指標	参加者数			指標	満足度		
				目標数値	2	実績数値		目標数値	80	実績数値	
若手後継者等育成事業大府商工会議所青年部創立20周年記念事業の開催【青年部】	大府商工会議所青年部は令和4年に創立20周年を迎えるにあたり、市民を対象とした記念イベントを開催する。また、来年度以降も地域に根付き愛される団体であるために、地域の持続的発展に寄与する研修会を行い、会員の教養を高め、大府がより良い町になるよう自己研鑽に努める。	令和3年9月 周年事業実行委員会立ち上げ 担当委員会ごとに会議 令和4年 6月 理事会にて協議 " 8月 理事会にて審議・可決 " 10月 記念イベント開催 " 11月 記念式典開催 記念イベント参加人数：200名 目標数値：満足度80%	小規模事業者等における若手経営者（後継者等）及び女性経営者等	指標	記念イベント参加者数			指標	満足度		
				目標数値	200	実績数値		目標数値	80	実績数値	
若手後継者等育成事業大府商工会議所青年部政策提言事業の実施【青年部】	商工会議所青年部は商工会議所と同じく、政策提言が出来る団体である。日本商工会議所青年部を始め、各地の青年部でも政策提言を実施している単会は数多くあるが、当青年部では今まで実施したことが無かった。 創立20周年を迎え、より地域に根差し、地域に役立てる団体になるべく政策提言事業を実施する。令和4年度は日本商工会議所青年部の政策提言委員会を講師に招き、政策提言の基礎を学ぶ研修会を行う。	委員会内にて開催内容打ち合わせ 令和4年 4月 理事会にて開催案提出 理事会での意見を基に内容調整 5月 理事会にて開催決議、開催依頼 6月 事業実施 参加人数：30名 目標数値：満足度80%	小規模事業者等における若手経営者（後継者等）及び女性経営者等	指標	参加者数			指標	満足度		
				目標数値	30	実績数値		目標数値	80	実績数値	
商店街振興事業（げんき商店街推進事業）	小規模商店の現況はいまでもなく厳しい状況にあり、中心市街地の衰退は著しい。このような厳しい状況を少しでも打破するためには、魅力ある商店づくり（個店対策支援）が必要であり、これにより街にも活気が生まれ、ひいては、地域活性化が図られる。	・「一店逸品運動」・・・共通テーマで共同事業を行う（目標参加事業所 30事業所） ・「おおぶふれあいゼミナール」・・・自主組織で行う（目標参加事業所数 30事業所） ・「大府あきんど塾」・・・繁盛事業所を目指すテーマで行う（目標参加事業所 20事業所）	小規模事業者	指標	参加事業所数			指標			
				目標数値	80	実績数値		目標数値		実績数値	

※記載内容についての資料は、各団体において整備しています。